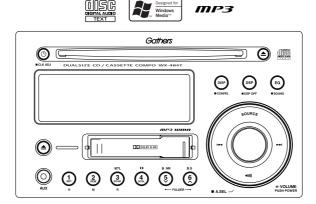


# Hondaカーオーディオ取扱説明書



デュアルサイズ CD/ カセットコンポ

# **WX-484T**



このたびは、Honda純正用品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。 この取扱説明書は、ご使用の前によくお読み頂き大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。適用車種以外の車に取り付けた場合は一切の責任は負えませんのでご承知おきください。 (商品の適用車種は販売店にご相談ください。)
- Honda車への取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げの販売店にご依頼ください。
- ●商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。



この取扱説明書の読みかたや、全般的な注意事項 が書いてあります。最初に一読してください。

本書の読み方	4
ご注意とアドバイス	6
CDの取り扱い	8
テープの取り扱い	10
使用上のご注意	11
特長	12

#### ここを読めば、ひととおり操作できます。

基本操作	14
	14
ラジオの操作	14
CDの操作	15
カセットテープの操作	
AUXの操作	15

#### 共通の操作項目が書いてあります。

電源を入れる/時刻の調整	16
電源を入れる/切る	.16
音量を調節する	.16
ソース (音源)を選択する	.16
時刻を合わせる	.17

音質の調節	18 `
音質を調整する	18
イコライザーカーブを呼び出す	19
DSP効果を呼び出す	19

各ソースのいろいろな再生方法が書いてあります。ここを読めば、十分に使いこなすことができます。

	-
<sup>,</sup> ラジオを聴く	20
ラジオモードにする	20
放送局を選ぶ	20
好みの放送局を登録する	21
登録した放送局を呼び出す	21
放送局を自動で登録する	22
交通情報を聴く	23

	-
CDやオーディオファイルを聴く	24
CDやオーディオファイルを聴く	24
再生中の表示について	24
CDを取り出す	25
早送り/早戻し	25
曲を選ぶ	25
フォルダを選ぶ	25
曲を繰り返し聴く	26
フォルダ内の曲を繰り返し聴く	26
曲をランダムに聴く	27
曲を探す	27

<b>~</b> カセットテープを聴く	28
カセットテープを聴く	
カセットテープを取り出す	28
再生中の表示について	28
裏面を聴く	29
早送り/巻戻し	29
頭出しをする	29
ドルビー B NR システム	30
テープポジションの設定	30
曲を繰り返し聴く	31
無録音部分を早送りする	31

外部入力音声を聴く	32
外部入力音声を聴く(AUX)	32
外部機器を取り外す	33

# 基本操作

# 本機のいろいろな設定や調整方法が書いてあります。

表示部の設定	34
時計表示を切り替える	34
文字表示を切り替える	34
テキストスクロール	35
スペアナ表示を切り替える	36
コントラストの設定	37

構成設定	.38 `
コンフィグ設定	.38

トラブルの解決方法などが書いてあります。思いどおりに動かないときに読んでください。

, オーディオファイルについて	40
用語	42
共通	42
コンフィグ設定	43
故障かな?と思ったら	44
メッセージについて	47
アフターサービスについて	48

付属品一覧	48
外形寸法図/コネクター配線図	49
仕様一覧	50

#### 「オーディオファイル」とは?

本書に書かれている「オーディオファイル」とは、CD-R/RWに記録されたMP3、WMAファイルのことです。詳しくは「オーディオファイルについて」(+④) ページ)をご覧ください。

電源を入れる

時刻の調整

音質の調節

ラジオを聴く

CDやオーディオファイルを聴く

カセットテープを聴く

外部入力音声を聴く

表示部の設定

構成設定

**#** 

困ったときは

付録

# 本書の読み方

●本書では、運転者や他の人が傷害を負ったりする可能性のあることを下記の表示を使って記載し、その危険性や回避方法などを説明しています。 これらは重要ですので、しっかりお読みください。

### ⚠ 危険

●指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

### ⚠ 警告

●指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

### ⚠ 注意

●指示に従わないと、軽傷をうける可能性があるもの

●当商品に関することや、その他のアドバイスは下記の表示を使って記載しています。 しっかりお読みください。



- ・当商品が故障、破損するのを防ぐためア ドバイスを記載しています。
- ・異常事態の処置方法を記載しています。



知っておいていただきたいこと、 知っておくと便利なこと を記載しています。

●ボタンとツマミの操作のしかた

#### 短かく押す

ボタンをチョンと押すことを表します。



#### 1 秒以上押す

1 秒以上(または0.5秒/2秒以上)押す操作を表します。



動作が始まるまで、または画面の 表示が変わるまでボタンを押し続 けることを表します。

このとき、操作確認音が鳴りますの でボタンから手を離してください。 押す秒数は矢印の中の表示を目安 にできます。

図では、1秒間押すことを示しています。

#### 押し続ける

ボタンを押し続けることを表します。



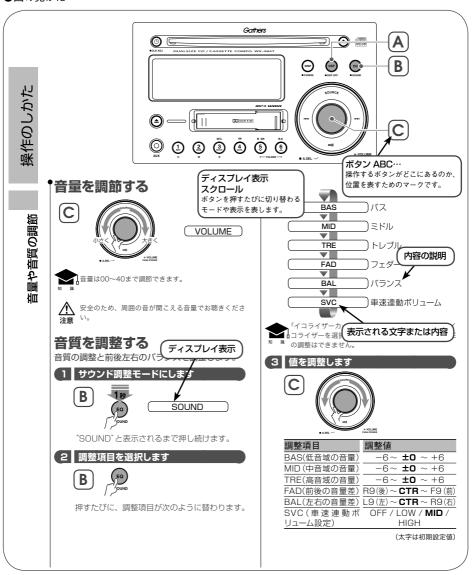
1.5秒以上(または0.5秒以上) ボタンを押して、押し続けてい るあいだ、機能することを表し ます。

#### ᇚᅔ

ツマミを回すことを表します。



#### ●図の見かた



仕様変更などにより、この本の内容と商品が一致しない場合もありますのでご了承ください。 本取扱説明書の表示は説明用に作成したものです。実際とは異なることがあります。

# ご注意とアドバイス

# 

該当なし

# ♪ 警告

該当なし

●適切な音量でお聴きください。 運転中の音量は車外の音が聞こえる程度の 音量でご使用ください。車外の音が聞こえ ない状態で運転すると、交通事故の原因に なることがあります。



●AUX外部機器は運転に支障をきたさないような場所に固定してください。

# 

●運転者が走行中に操作する場合は安全運転 に十分注意して操作してください。前方不 注意により交通事故の原因となることがあ ります。



●CDやカセット挿入口などに手や指を挟まれないよう注意してください。

CDやカセット挿入口に、手や指を入れるとけがの原因になることがありますので差し込まないでください。





- ●エンジン停止中やアイドリング中に大きな 音量で長時間ご使用になりますと、バッテ リーが過放電となり、エンジンの起動がで きなくなる恐れがあります。
- ●CDやカセット挿入口およびAUX端子に、 コインなど異物を差し込まないでくださ い。故障の原因になることがあります。
- ●絶対に水にぬらさないでください。本機に、水・飲み物・雨などをかけないでください。発熱・感電・故障の原因となります。



●本機を分解したり、改造しないでください。 故障の原因となることがあります。 ●ヒューズを交換するときは、必ず指定容量のヒューズを使用してください。

指定容量を超えるヒューズやヒューズ以外 の物を使用すると、故障の原因になります。

●音が出ない、変なにおいがするなどの状態 で使用し続けないでください。

そのまま使用を続けますと、故障したり煙が出てくるなど、修理不能になる恐れがあります。このようなときはただちに使用をやめ、お買い上げの販売店にご相談ください。



- ●ラジオの受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合があります。
- ●バッテリー交換のときなど本機への電源供給が止まるとメモリーした内容は消えてしまいます。
- ●本機が動作中に、振動の激しい悪路や道路 のつなぎ目などを走行すると、音飛びを起 こすことがあります。
- ●長時間車を屋外に駐車する場合 真夏や真冬は、車内の温度が極度に変化していますので換気したり、暖房したりして、 車内を適温にしてご使用ください。

- ●表示部に衝撃を加えたりすると、破損や変 形など、故障の原因となります。
- ●表示部は、日差しの角度によっては反射光 などで見えにくくなることがあります。

#### ●結露について

寒い車内を急に暖房したときなど、ユニット内部に結露が起こることがあります。結露がユニット内部で発生すると、ピックアップに水滴が付着し、レーザー光線が乱反射され正常に動作できなくなることがあります。このような場合は、CDを取り出して乾燥させてください。1時間程度で結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。

#### ●温度について

直射日光下で窓を閉めきっていると、車内 は非常に高温になります。

本機内部が70℃を越える高温になると、保 護回路が働いてCDの再生ができなくなり ます。

このようなときは、車内の温度を下げてく ださい。保護回路機能が解除され、再生が できる状態になります。

●万一異常が発生したときは、「アフターサービスについて」(-@ページ)の項をお読みになり修理を依頼してください。

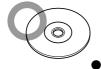
# CD の取り扱い

#### 使用できないCD

レーベル面にシールの貼ってあるCDを使用すると、CDが変形したり、シールがはがれることがあります。本機の故障の原因となることもあるため、レーベル面にシールの貼ってあるCDは使用しないでください。

lacktriangle

特殊な形状のCDは使用できません。必ず円形のものをご使用ください。円形以外のCDを使用すると故障の原因になります。





本機で再生可能なディスクは disc use use use value val

著作権保護技術対応音楽CDは、本機では再生できない場合があります。

上記マーク以外のCD標準規格に合致しない特殊仕様のCD(各種コピーコントロールCD)は、弊社としては再生保証は致しかねます。

万が一、このような特殊ディスクの再生に支障がある場合は、CDの発売元にお問い合わせください。

ファイナライズ処理を行っていないCD-RおよびCD-RWは再生できません。(ファイナライズ処理については、お使いのCD-R/CD-RWライティングソフトやCD-R/CD-RWレコーダーの説明書をご覧ください)

このほかにもCD-RやCD-RWで記録されたCDは、記録状態により再生できない場合があります。

反りやヒビがあるCDは使用しないでください。 使用すると、音飛びや故障の原因となります。

読取り面(レーベル面の反対側)が着色してあるものや汚れているCDは引き込まない、取り出せないなどの誤動作をすることがあります。

インクジェットプリンターでレーベル面に印刷可能なCD-R/CD-RWは使用しないでください。 使用すると、誤動作することがあります。

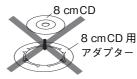
#### CD用アクセサリーについて

音質向上やディスク保護を目的としたディスク 用アクセサリー(スタビライザー、保護シート、 レンズクリーナーなど)は故障の原因となりま すので使用しないでください。



市販の8cmCD用のアダプターも使用しないでください。ディスクが取り出せなくなるなど、 故障の原因になります。

本機で8cmCDを使用する際にアダプターは必要ありません。



#### 表示できる文字について

本機で表示できるCD TEXTの文字は半角英数 文字です。MP3/WMAの文字については「オー ディオファイルについて」(+40ページ)をご 覧ください。

### CDの入れかた/出しかた

本機にCDを出し入れするときは水平方向に挿 入または引き出してください。

下側または上側に強く押しながら出し入れするとCDの読取り面に傷を付ける原因となります。



#### CDの取り扱いについて

CDの汚れや、ゴミ、キズ、反りなどが、音飛びなどの誤動作や、音質劣化の原因になることがあります。取り扱いは読取り面に触れないようにしてください。

(レーベルが印刷されていない面が読取り面です。)

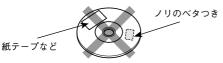


CD-RやCD-RWは通常の音楽CDより反射膜が弱いため、傷が付くことなどにより、はがれることがあります。また、指紋による音飛びにも弱いメディアです。取り扱いには十分注意をしてください。

詳細な注意事項がCD-RおよびCD-RWのパッケージなどにも書かれています。それらの注意事項も読んでから使用してください。

読取り面や、レーベルが印刷されている面に紙 テープなどを貼らないでください。

CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどのノリがはみ出したり、はがした痕があるものはお使いにならないでください。そのままCDプレーヤーにかけるとCDが取り出せなくなったり、故障することがあります。

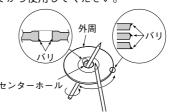


#### レンズクリーナーについて

レンズクリーナーは使用しないでください。光 学系部品に損傷を与えたり、イジェクトができ なくなるなど、故障の原因になる場合がありま す。

#### 新しいCDを使うときは

新しいCDを使うときは、CDのセンターホールや外周部に"バリ"がないことを確認してください。"バリ"がついたまま使用すると、CDが挿入できなかったり音飛びの原因になります。"バリ"があるときは、ボールペンなどで取り除いてから使用してください。



#### CDのお手入れ

CDが汚れたときは、市販のクリーニングクロスや柔らかい木綿の布などで、中心から外側に向かって軽く拭き取ってください。

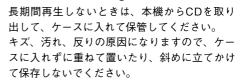
従来のレコードクリーナー、静電防止剤や、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。



### CDの保存

直射日光があたる場所(シートやダッシュボードの上)など、温度が高い場所には置かないでください。

特にCD-R、CD-RWは通常の音楽CDに比べ、 高温、多湿の環境に弱く、ディスクによっては 車内に長時間放置すると使用できなくなる場合 があります。



# テープの取り扱い

#### 使用できるテープ

本機で使用できるオーディオカセットテープは 下記のテープです。

ノーマルポジション (Type I: Normal) ハイポジション (Type II: CrO<sub>2</sub>) メタルポジション (Type IV: Metal)

#### 使用できないテープ

100分以上のテープは大変薄く、テープがピンチローラーに巻き付いたり、切れるなどのトラブルが起こりやすいので使用は避けてください。

エンドレステープは使用しないでください。

#### ヘッドクリーニングについて

本機を長時間使うと、ヘッドの表面にテープの磁性粉やゴミが付着し、雑音が出たり音質が悪くなることがあります。このようなときは、クリーニングテープやヘッドクリーニングキットでヘッド部分を掃除してください。クリーニングテープ・ヘッドクリーニングキットはオーディオ専門店などで市販されています。中にはカーオーディオ用としては適さないものりますので、確認のうえお買い求めください。

#### 保管について

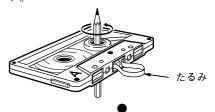
長期間再生しないときは、本機からカセット テープを取り出して、ケースに入れて保管して ください。故障の原因になります。

カセットテープは、磁気のあるものの近くに置 かないでください。音質が悪くなります。

テープにホコリが付かないようにケースに入れて保管してください。

#### テープのたるみについて

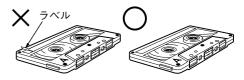
テープにたるみがあるときは、図のように鉛筆などでたるみをなくしてから使用してください。



テープのゆるみ止めを入れたまま、カセット テープを挿入しないでください。故障の原因に なります。

### (カセットテープの変形やラベルについて)

変形したカセットテープやラベルのはがれかかったカセットテープを使用すると故障の原因になります。ラベルがはがれかかっているときは、貼り直してから使用してください。



#### 高温多湿に注意

カセットテープを直射日光があたる場所、ダッシュボードの上、リアトレイの上、シートの上など高温になる場所や、ヒーターの熱風のかかる場所へは置かないでください。

カセットテープを湿度が高い場所には置かない でください。

# 使用上のご注意

### 本機のお手入れについて

本機の前面パネルが汚れたときは、シリコンクロスか柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性のクリーナーをいったん布に付けてから汚れを落とし、その後洗剤を拭き取ってください。

スプレー式のクリーナーなどを直接本機に吹きかけると、本機の機構部品に支障を与えたり、固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり文字が消えることがあります。



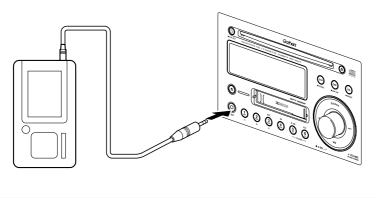
CDやカセットテープ挿入口は、ホコリがたまりやすいので、時々掃除してください。

#### 本機のお取り扱いについて

本機を分解したり、改造しないでください。 故障の原因となることがあります。

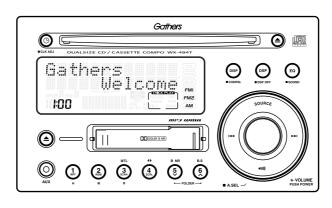
# 外部入力 (AUX) 端子

外部入力端子を操作パネルに配置したことで、デジタルオーディオプレイヤーなどのポータブルオーディオの音をスピーカーから聴くことができます。



# **青色間接照明**

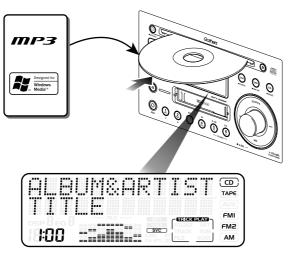
青色間接照明による光の演出と大型液晶の見やすい表示。

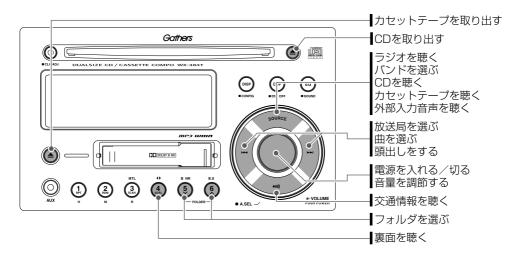


# MP3/WMAファイルの再生

圧縮音楽のMP3およびWMA(Windows Media™ Audio)のファイル形式で記録されたCD-R/RWの再生ができます。

また、MP3 ID3タグとWMAタグのタイトル情報表示(英数カナ文字のみ)が可能です。





# 共通操作

#### 雷源を入れる/切る



押すと電源が入りま

もう一度押すと電源 が切れます。

### 音量を調節する



回します。

(+16ページ)

(+16ページ)

★ 安全のため、周囲の音が聞こえる音量でお聴 きください。

### 交通情報を聴く



押すと交通情報を受 信します。

もう一度押すと元の ソース (音源)に戻り ます。

(+23ページ)

# ラジオの操作

#### ラジオを聴く



押すたびに、ソース (音源)とバンドが次 のように切り替わり ます。(+20ページ)



### 放送局を選ぶ



0.5秒以上押し続け て、操作確認音が鳴っ たら離します。 受信状態の良い放送 局を受信します。 (白動選局)

(+20ページ)

# CDの操作

#### CDを聴く



CDのレーベル面を 上にしてCDを挿入 します。

CDの再生が始まりま す。(→24ページ)



CDが入っていると きは、"CD"と表示さ れるまで数回押しま す。

(+24ページ)

#### 曲を選ぶ



押すたびに、曲が 順番に替わります。 (+2gページ)

#### フォルダを選ぶ (オーディオファイル)

前の 次の フォルダ

押すたびに、フォル ダが順番に替わりま す。(+23ページ)

#### CDを取り出す



押すとCDが出てき ます。

(+25ページ)

### カセットテープの操作

#### カセットテープを聴く



マッカセットテープを図の向きで挿入します。 テープの再生が始まります。

(+28ページ)



カセットテープが 入っているときは、 "TAPE"と表示され るまで数回押します。 (+23ページ)

#### 裏面を聴く



押すたびに、テープ の再生面が替わりま す。(+2gページ)

#### 頭出しをする



押すたびに、最大9 曲まで頭出しができ ます。(+2<sup>2</sup>2<sup>2</sup>ページ)



頭出しを中止 します。

### カセットテープを取り出す



押すとカセットテープが出てきます。 (+23ページ)

# AUXの操作

#### , 外部入力音声を聴く(AUX)



AUX端子にケーブルを 9 接続します。

外部機器の音声を聴けます。(→②2ページ)

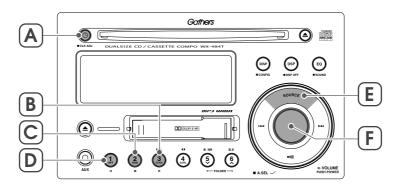


AUX端子にケーブルを接続しているときは、"AUX"と表示されるまで数回押します。(→32ページ)

注意

AUX 端子に接続する機器の音量は最小にして接続後に調節してください。接続した機器の音量設定が大きいまま本機に接続すると、大きな音量で鳴る場合があります。

# 電源を入れる/時刻の調整



# 電源を入れる/切る





押すと電源が入ります。

もう一度押すと電源が切れます。



オーディオの電源を切ったとき、下記項目をすべてお こなうと表示部を消灯することができます。

- 1. 「時計表示を切り替える」 (+34ページ) で時計表示 を消します。
- 2. 「コンフィグ設定」 (→330ページ) で "DEMO" 項目を "OFF"に設定します。
- 3. CDとカセットテープを取り出します。
- 4. AUX端子の接続を取り外します。

# 音量を調節する





VOLUME



- 音量は00~40まで調節できます。
- □● AUXソースのみ音量を独立して調節します。AUX 用の音量は、AUXソースに切り替えてから調節し てください。



- 安全のため、周囲の音が聞こえる音量でお聴きくだ
- AUX端子に接続する機器の音量に注意してくださ い。接続した機器の音量設定が大きいまま本機に接 続すると大きな音量で鳴る場合があります。

# ソース (音源)を選択する





押すたびに、ソースが次のように替わります。



、CDを聴く CD (+24ページ)



カセットテープを聴く TAPE



(+28ページ)



外部入力音声を聴く AUX (+32ページ)

 $\blacksquare$ RADIO FM1 FMラジオを聴く

 $\blacksquare$ 

FMI (+20ページ)

RADIO FM2

FMラジオを聴く (FM2)

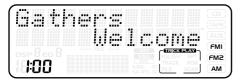
(+20ページ)

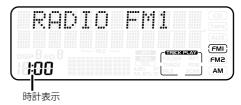
RADIO AM

AMラジオを聴く AM (+20ページ)



- CD、TAPEはディスクやカセットテープを挿入して いないと選択できません。
- AUXはAUX端子にケーブルを接続していないと選 択できません。
  - オーディオの電源がオフ中でもボタンを押すと電源 がオンします。





## 時刻を合わせる

時計表示の時刻を合わせます。



- 時計を調整していないときは、時計表示全体が点滅 し続けます。時計を調整してください。
- 点検や修理などでバッテリーを外した場合は、時計表示全体が点滅し続けます。時計を調整してください。
- 周囲の温度や長時間電源を入れないときなど、使用環境により時計の表示が現在時刻からずれる場合があります。その場合は時計の調整を行い正しい時刻に合わせてください。

#### 1 時計調整モードにします





操作確認音が鳴るまで押し続けます。

#### 2 時刻を合わせます

#### "時"を合わせる





#### "分"を合わせる





押すたびに秒が"OO"秒からスタートします。 押し続けると、連続して変わります。

#### 時報に合わせるときは…

#### 手順2のあとに





押すと00分00秒になり、時計調整モードを終ってします。

了します。

例: 8:00~8:29 → 8:00 8:30~8:59 → 9:00

### 3 時刻合わせを終了します

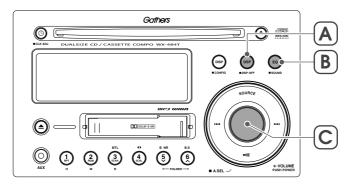






- 時計表示を消している場合は、時計調整ができません。時計を表示させてから操作してください。
- 時計調整モード中は4、5、6ボタンの操作ができません。

# 音質の調節



# 音質を調整する

音質の調整や前後左右のバランスを調整します。

#### 1 サウンド調整モードにします





SOUND

"SOUND"と表示されるまで押し続けます。

#### 2 調整項目を選択します





押すたびに、調整項目が次のように替わります。



#### 3 値を調整します





調整項目	調整値
BAS(低音域の音量)	$-6 \sim \pm 0 \sim +6$
MID (中音域の音量)	-6∼ <b>±0</b> ∼ +6
TRE(高音域の音量)	-6∼ <b>±0</b> ∼ +6
FAD(前後の音量差)	R9(後)~CTR~F9(前)
BAL(左右の音量差)	L9(左)~CTR~R9(右)
	OFF / LOW / MID /
リューム設定)	HIGH

(太字は初期設定値)

#### 4 サウンド調整モードを終了します

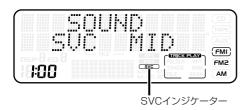


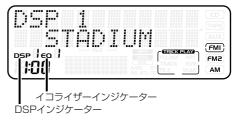


1 秒以上押し続ける、または7秒間以上何も操作しないと、サウンド調整モードが終了します。



- ●「イコライザーカーブを呼び出す」(→ ② ページ)で イコライザーを選択している場合は、"BAS"、"MID"、 "TRE"項目の選択はできません。
- "SVC"項目をLOW、MID、HIGHに設定すると"SVC" インジケーターが点灯します。
- "SVC"機能について「用語」(→@ページ)をご覧ください。





# イコライザーカーブを呼び出す

ジャンル別に設定された音質を呼び出します。





EQUALIZER

押すたびに、イコライザーカーブが次のように替わります。



- 知識
  - "EQUALIZER OFF"は「音質を調整する」(- 迎ページ)の"BAS"、"MID"、"TRE"項目で調整した音質になります。
  - 初期設定は"EQUALIZER OFF"です。
  - 交通情報モード中は設定できません。

# DSP効果を呼び出す





DSP

押すたびに、DSP効果が次のように替わります。



DSP 3 CLUB DISCO **DSP 3** クラブディスコ

DSP 4 Fv-F

DSP 5
LISTENING
DSP 5
UX=>グ N-L

DSP 6
BYPASS
DSP 6
BYPASS

#### DSP効果を解除するには…



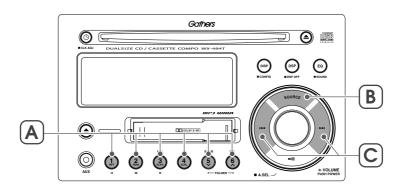




"DSP OFF"と表示されるまで押し続けます。

- 初期設定は"DSP OFF"です。

# ラジオを聴く

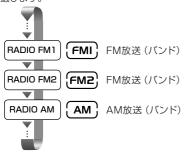


## **プラジオモードにする**

FM放送やAM放送の受信するバンドを選び、ラジオモードにします。



押すたびに、ソースが次のように替わり、バンドを 選びます。



FM1またはFM2選択時にFMステレオ放送を受信する とステレオ放送受信("ST")インジケーターが点灯し 類 ます。

# 放送局を選ぶ

受信する放送局を選びます。(チューニング)

#### 1 FM1、FM2またはAMを選びます

前記の「ラジオモードにする」を参照してバンド を選びます。

#### **2 放送局を選びます**

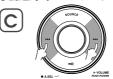
操作により3種類の選局方法があります。

#### 自動選局

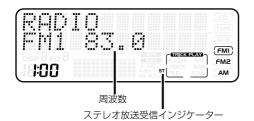


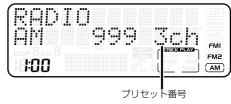
0.5秒以上押し続けて、操作確認音が鳴ったら離します。受信状態の良い放送局を自動的に選びます。

#### 手動選局(1ステップずつ替える)



押すたびに、周波数が1ステップずつ替わります。





#### 手動選局(連続して替える)



1.5秒以上押し続けると、押している間、周波 数が連続して替わります。

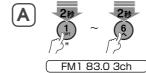
# 好みの放送局を登録する

受信中の放送局をプリセットボタンに登録しま す。(プリセットメモリー)

#### 1 放送局を選びます

前記の「ラジオモードにする」と「放送局を選ぶ」 を参照して放送局を受信します。

#### 2 登録するボタン(1~6のいずれか)を選びます



操作確認音が鳴るまで押し続けます。



- FM1、FM2、AMの各バンドに、それぞれ最大6局まで登録できます。
  - FM12局、AM6局の合計18局まで登録できます。
- ●電源供給が止まると (バッテリーを外したとき、 ヒューズが切れたときなど)、登録した内容は消去 されます。

# 登録した放送局を呼び出す

プリセットボタンに登録した放送局を呼び出します。

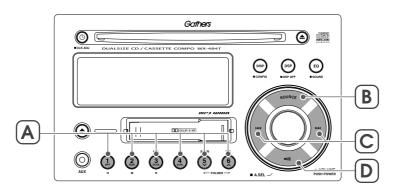




FM1 83.0 3ch

登録されている放送局が呼び出されます。

# ラジオを聴く



# プ放送局を自動で登録する (オートセレクト:A.SEL)

受信状態の良い放送局を自動的に登録します。

#### 「1 オートセレクトを開始します



AUTO SELECT

ラジオモード中に "AUTO SELECT" と表示されるまで押し続けます。"A.SEL" インジケーターが点滅して選局が始まります。

選局が完了すると"A.SEL"インジケーターが点灯して、最も受信状態の良い放送局を受信します。

#### 2 呼び出したいバンドを選びます





「ラジオモードにする」(+20ページ) を参照してバンドを選びます。

#### **3 放送局を呼び出します**







FM1 83.0 3ch

押したボタンの番号が表示され、登録されている放送局が呼び出されます。

#### 登録された放送局を変更するには…

「ラジオモードにする」と「放送局を選ぶ」(+22)ページ)を参照して登録したい放送局を受信しておきます。

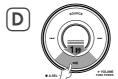




FM1 80.0 2ch

操作確認音が鳴るまで押し続けます。

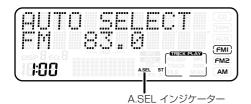
#### 4 オートセレクトを解除します

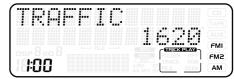


"A.SEL"インジケーターが消灯して、オートセレクトを開始する前の放送局に戻ります。



- 自動的に受信状態の良い放送局が最大FM12局、 AM6局まで順に登録されます。FMは受信状態の良 い順に、上位6局をFM1パンド、次の6局をFM2パ ンドに登録されます。
- 放送局が登録されていない場合は、"----"と表示されます。
- 「好みの放送局を登録する」(-21ページ)のプリセットメモリーとは別にオートセレクト用として登録されます。
- オートセレクトを解除すると、オートセレクトで登録した放送局は消去されます。オートセレクトを開始する前の放送局を呼び出します。
- ●電源供給が止まると (バッテリーを外したとき、 ヒューズが切れたときなど)、登録した内容は消去 されます。





# '交通情報を聴く

どのソース (音源)モードからでも簡単に交通情報 放送を聴くことができます。

#### 1 交通情報モードにします



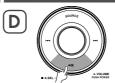
#### 2 交通情報の周波数を替えます



押すたびに、周波数が切り替わります。



#### 3 ◯ 交通情報モードを終了します

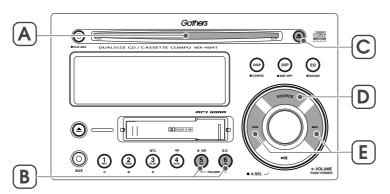


元のソースに戻ります。



- 交通情報モード中は前記以外の周波数には替わりません。
- 初期設定は"1620kHz"です。
- ◆ 交通情報モード中は、DSPおよびイコライザーはオフになります。
- オーディオの電源がオフ中でも交通情報モードにすることができます。
- 交通情報モード中にエンジンスイッチまたはオーディオの電源をオフにすると、交通情報モードは解除されます。

# CDやオーディオファイルを聴く



# CDやオーディオファイルを聴く

#### CDが入っていないとき



CDのレーベル面を上にしてCDを挿入します。 CDの再生が始まります。

MP3/WMAを記録したメディアの場合はオーディオファイルの再生が始まります。



- 8cmCDもそのまま挿入できます。8cmCD用アダ フターは使用しないでください。8cmCD用アダフ ターを使用するとCDが取り出せなくなるなど、故 障の原因になります。
- すでにCDが入っているときに、さらにCDを入れないでください。無理にCDを入れるとCDに傷が付いたり、CDが取り出せなくなるなど、故障の原因になります。

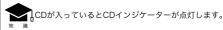


- オーディオファイルを再生中はファイルの種類に合わせて "MP3" および "WMA" インジケーターが点灯します。
- MP3/WMAメディアを挿入すると、最初にディス ク内すべてのファイルを確認するため、再生が始 まるまで時間がかかります。ファイルの確認中は "READING"と表示します。
- 再生できるMP3/WMAメディアや、フォーマット、書き込み方法の注意などが「オーディオファイルについて」(→@ページ)に記載してあります。メディアを作成する前にご覧ください。

#### CDが入っているとき



"CD"と表示されるまで数回押します。 CDの再生が始まります。



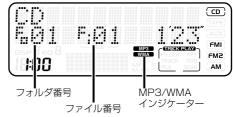
# 再生中の表示について

音楽CD時



オーディオファイル時(100フォルダ)





## CDを取り出す





**EJECT** 

CDが出てきます。



- CDモードにする前のソース (音源)モードに戻りま
- ●他のモード中や電源オフ中でもCDを取り出すこと ができます。
- 排出状態でCDを取り出さない状態のまま約10秒経 過するとCDが引き込まれます。

# 早送り/早戻し

現在再生中の曲を早送り/早戻しします。 (マニュアルサーチ)





押している間、早送り/早戻しされます。 ボタンを離すと再生が始まります。

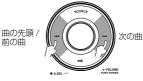


オーディオファイルを再生しているときは、マニュア <sup>L</sup>ルサーチ中に音は出ません。

### 曲を選ぶ

音楽CDまたはフォルダ内の曲を順に選びます。 (トラック/ファイルサーチ)





押すたびに、曲が順番に替わります。

# フォルダを選ぶ

(オーディオファイルのみ)

フォルダを順に選びます。(フォルダサーチ)

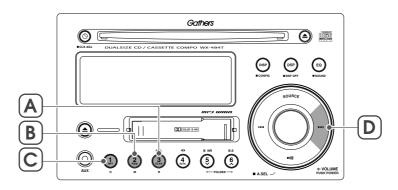






押すたびに、フォルダが順番に替わります。

# CD/オーディオファイルを聴く



## 曲を繰り返し聴く

現在聴いている曲を繰り返し再生します。 (トラック/ファイルリピートプレイ)





音楽 CD 時 TRACK RPT

オーディオファイル時 FILE RPT





押すたびに、トラック/ファイルリピートプレイが オン/オフされます。

トラック/ファイルリピートプレイをオンにすると トリックプレイインジケーターが点灯します。



- トラック/ファイルリピートプレイを解除するとト リックプレイインジケーターが消灯して、通常の再 生に戻ります。
- トラック/ファイルリピートプレイは下記の操作を 行うと解除されます。
- トラック/ファイルサーチ、マニュアルサーチ、 またはフォルダサーチを行う。
- フォルダリピートプレイ、ランダムプレイまたは スキャンプレイを行う。
- CDを取り出す。

# **゚゚フォルダ内の曲を繰り返し聴く**

(オーディオファイルのみ)

現在聴いているフォルダ内の曲を繰り返し再生します。(フォルダリピートプレイ)





FOLDER RPT

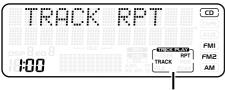


1 秒以上押すたびに、フォルダリピートプレイがオン/オフされます。

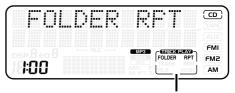
フォルダリピートプレイをオンにするとトリックプ レイインジケーターが点灯します。



- フォルダリピートプレイを解除するとトリックプレ イインジケーターが消灯して、通常の再生に戻りま す。
- フォルダリピートプレイは下記の操作を行うと解除 されます。
  - フォルダサーチを行う。
  - トラック/ファイルリピートプレイ、ランダムプレイまたはスキャンプレイを行う。
  - CDを取り出す。



トリックプレイインジケーター



トリックプレイインジケーター

# 一曲をランダムに聴く

音楽CD内またはフォルダ内の曲をランダムな順で再生します。(ランダムプレイ)









押すたびに、ランダムプレイがオン/オフされます。 ランダムプレイをオンにするとトリックプレイイン ジケーターが点灯します。



(▶▶) を押すと、次の曲をランダム

- オーディオファイル時は、現在再生しているフォル ダからランダムプレイを開始します。フォルダ内の 全曲を再生すると、次のフォルダ内の曲をランダム な順で再生します。
- ランダムプレイを解除するとトリックプレイインジ ケーターが消灯して、通常の再生に戻ります。
- ランダムプレイは下記の操作を行うと解除されます。
  - フォルダサーチを行う。
  - トラック/ファイルリピートプレイ、フォルダリ ピートプレイまたはスキャンプレイを行う。
  - CDを取り出す。

## 曲を探す

音楽CD内またはフォルダ内の各曲の先頭部分を 10秒間ずつ再生して曲を探します。 (スキャンプレイ)

### 1 スキャンプレイを開始します





音楽 CD 時 TRACK SCAN オーディオファイル時 FILE SCAN



トリックプレイインジケーターが点灯して、ス キャンプレイが始まります。

#### 2 聴きたい曲のところで…

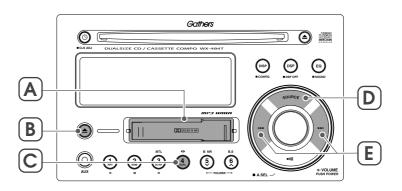




トリックプレイインジケーターが消灯して、そ の曲から再生します。



- 音楽CD内またはオーディオファイルではフォルダ 内の全曲をスキャンプレイすると通常の再生に戻り ます。
- スキャンプレイは下記の操作を行うと解除されます。
  - トラック/ファイルサーチ、フォルダサーチまた はマニュアルサーチを行う。
  - トラック/ファイルリピートプレイ、フォルダリ ピートプレイまたはランダムプレイを行う。
  - CDを取り出す。
  - ソースモードを替える。
  - 電源を切る。



## カセットテープを聴く

#### カセットテープが入っていないとき

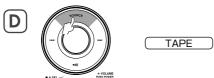


テープの見える面を右側にして、カセットテープを 挿入します。カセットテープの再生が始まります。



- ドルビー B NR システムを使って録音されたテー プを再生する場合は、ドルビー B NRシステムをオ ンにしてください。(→30ページ)
- カセットテープのポジション(タイプ)に合わせて テープポジションの設定が必要です。設定方法は、 「テープポジションの設定」(+30ページ)をご覧く ださい。

#### カセットテープが入っているとき



"TAPE"と表示されるまで数回押します。 カセットテープの再生が始まります。

カセットテープが入っていると、TAPEインジケーター <sup>L</sup>が点灯します。

# カセットテープを取り出す



カセットテープが出てきます。



- TAPEモードにする前のソース (音源)モードに戻り
- 他のモード中や電源オフ中でもカセットテープを取 り出すことができます。

# 再生中の表示について

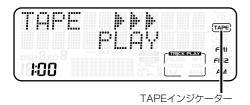
#### A面再生時

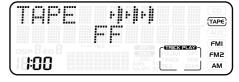


#### B面再生時



- プ走行表示は、A面を上にして入れたとき上記の 』 <sup>L</sup>ように表示されます。





# 裏面を聴く





押すたびに、再生面が替わります。

# 早送り/巻戻し

テープの早送りと巻戻し動作をします。





巻戻し中

早送り中 FF

操作確認音が鳴るまでボタンを押します。 早送り/巻戻し動作が始まります。

#### 早送り/巻戻し動作を止めるときは…





REW



早送り/巻戻し動作が中止され、通常の再生に 戻ります。



- 早送り/巻戻し中にテープが終了した場合は、通常 の再生に戻ります。

# 頭出しをする

9曲までの頭出しができます。





前の曲

次の曲

(SKIP REW - 2)(SKIP FF + 1)

押すたびに、飛び越す曲数が表示されます。指定した曲の先頭までテープを送ると自動的に再生が始まります。

#### 頭出しを止めるときは…





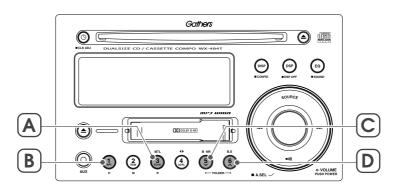


頭出しが中止され、通常の再生に戻ります。



- この機能は曲と曲の間の無録音部分を検出して働き ます。そのため次のようなテープでは曲間を検出で きなかったり、曲の途中で「先頭」と判断することが あります。
  - 曲間の無録音部分が3秒以上無い
  - 曲間にノイズが入っている
  - 曲の途中に非常に小さい音が3秒以上続く
  - 録音レベルが低い
- 頭出し中にテープが終了した場合は、通常の再生に 戻ります。

# カセットテープを聴く



### ドルビー BNR システム

ドルビー B ノイズリダクション システムを使っ て録音されたテープを聴くときに使用します。





(DOLBY B ON)

押すたびに、ドルビー B NRシステムがオン/オフします。

ドルビー B NRシステムを使用しているテープを再生するときは、オンにします。

ドルビー B NRシステムがオンのときは、ドルビーインジケーターが点灯します。



- ドルビー B NRシステムをオフするとドルビーイン ジケーターが消灯します。
- 初期設定は"DOLBY B ON"です。

## 「テープポジションの設定

テープポジションのメタルのオン/オフをします。





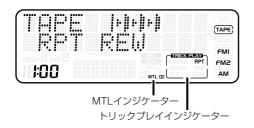
METAL ON

押すたびに、メタルポジションの設定がオン/オフします。なお、メタルポジションテープ(Type IV: Metal)、およびハイポジションテープ(Type II: CrO2)をプレイするときは、オンにします。

メタルポジションの設定がオンのときは、MTLインジケーターが点灯します。



- ↑● メタルポジションの設定をオフするとMTLインジ ・ ケーターが消灯します。
- 初期設定は"METAL OFF"です。





### 曲を繰り返し聴く

現在聴いている曲を繰り返し再生します。 (リピートプレイ)







押すたびに、トラックリピートプレイがオン/オフされます。

リピートプレイをオンにするとトリックプレイイン ジケーターが点灯します。

リピートで巻戻し中は"RPT REW"と表示されます。



- この機能は曲と曲の間の無録音部分を検出して働きます。そのため次のようなテープでは曲間を検出できなかったり、曲の途中で「先頭」と判断することがあります。
  - 曲間の無録音部分が3秒以上無い
  - 曲間にノイズが入っている
  - 曲の途中に非常に小さい音が3秒以上続く
  - 録音レベルが低い
- リピートプレイは下記の操作を行うと解除されます。
  - 頭出し、早送り/巻戻しを行う。
  - 再生面を替える。
  - カセットテープを取り出す。
- リピートプレイを解除するとトリックプレイインジケーターが消灯して、通常の再生に戻ります。

## |無録音部分を早送りする

無録音部分が15秒以上続くと自動的に早送りし ます。(ブランクスキップ)





B.SKIP ON

押すたびにブランクスキップがオン/オフされま す。

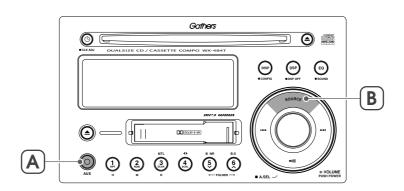
ブランクスキップをオンにするとB.S.インジケーターが点灯します。

ブランクスキップで早送り中は"B.S FF"と表示されます。



- 無録音部分の雑音が非常に大きいときは、ブランク スキップをしないことがあります。
- 録音レベルが非常に小さい部分が曲の途中で15秒以上続くと、ブランクスキップすることがあります。 この場合は、ブランクスキップをオフにしてください。
- ブランクスキップを解除するとB.S.インジケーター が消灯します。
- 初期設定は"B.SKIP OFF"です。

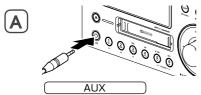
# 外部入力音声を聴く



# 「外部入力音声を聴く(AUX)

AUX端子に接続した外部機器の音声を聴くことができます。

#### AUX端子にケーブルを接続していないとき



AUX端子にケーブルを接続するとAUXソースに替わります。

注意

◆ AUX端子に接続するケーブル(市販品)は、ステレオミニプラグ(φ3.5mm、3極)で抵抗が入っていないケーブルを使用してください。抵抗入りのケーブルは使用しないでください。

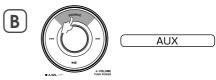


● AUX端子に接続する機器の音量設定は最小にして 接続後に調節してください。接続した機器の音量設 定が大きいまま本機に接続すると大きな音量で鳴る 場合があります。



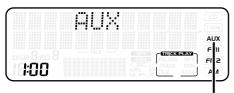
- AUXソースは、音量の調節が独立しています。「音量を調節する」(→頂ページ)を参照してAUX用に音量を調節してください。
- オーディオの電源がオフ中は、AUX端子にケーブル を接続してもAUXソースに替わりません。

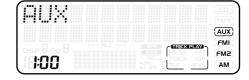
#### AUX端子にケーブルを接続しているとき



"AUX"と表示されるまで数回押します。 AUXソースに替わります。

AUX端子にケーブルを接続しているとAUXインジ <sup>知 は</sup>ケーターが点灯します。





AUXインジケーター

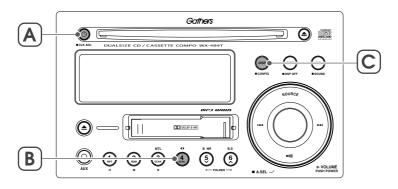
# 外部機器を取り外す

AUX端子に接続した外部機器と接続ケーブルを取り外します。



|AUXモードにする前のソース(音源)モードに戻りま |<sub>|</sub>

# 表示部の設定



# 時計表示を切り替える





時計表示を消します。 もう一度押すと時計を表示します。



初期状態は時計を表示します。

# 文字表示を切り替える

表示される文字情報を切り替えます。





押すたびに、表示項目が次のように替わります。

#### ラジオ時





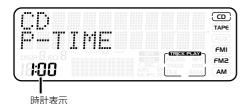


#### 音楽CD時



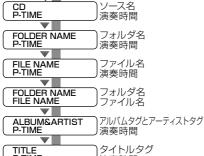


- 色が塗られている項目は、CD TEXTディスクを再 ・ 生しているときに選択できます。
- タイトル表示で、文字情報が記録されていないと "NO TITLE"と表示されます。









ソース名

P-TIME 演奏時間

アルバムタグとアーティストタグ ALBUM&ARTIST タイトルタグ

アニメーション ANIMATION P-TIME 演奏時間



- タグ表示で、文字情報が記録されていないと "NO" TAG"と表示されます。
- WMAファイルのアルバムタグには対応しておりま せん。WMAを再生中にアルバムタグを選択すると "NO TAG"と表示されます。

#### カセットテープ時



#### テキストスクロール

CDやオーディオファイルを聴いているとき、曲 名など文字情報をスクロールして表示させます。

### 表示内容を選択します

「文字表示を切り替える | (→34ページ) を参照 してタイトルやタグを選択します。

#### スクロール表示します

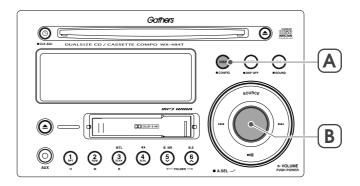






- ●表示項目が周波数、演奏時間およびアニメーション ではスクロールできません。ディスクタイトル、ファ イル名やタイトルタグなど文字情報を選択してくだ さい。
- タイトルまたはタグに文字情報がないと "NO TITLE"または"NO TAG"と表示されます。文字情報 がないときは、スクロールできません。
- スクロール中は表示文字によっては見にくくなる場 合があります。
- ●「コンフィグ設定」(+330ページ)の "A.SCROLL" 項 目で、スクロールを繰り返すようにも設定できます。

# 表示部の設定



# スペアナ表示を切り替える

スペクトラムアナライザを切り替えます。

1 コンフィグモードにします



CONFIG

"CONFIG"と表示されるまで押し続けます。

2 スペアナ切り替えモードにします





(S.ANA SELECT)

"S.ANA SELECT"と表示されるまで数回押します。

3 スペアナ表示を選択します





回すたびに、スペアナ表示が次のように替わります。

● 初期設定は"PEAK HOLD"です。

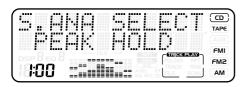
d● "EQ CURVE" は「イコライザーカーブを呼び出す」 (+) 1 ページ)で設定したカーブ、または「音質を調整する」(+) 1 ページ)のBAS、MID、TREで調整 したカーブを表示します。



#### **´4 ┛コンフィグモードを終了します**



1 秒以上押し続ける、または7秒間以上何も操作しないと、コンフィグモードが終了します。





## コントラストの設定

表示部のコントラストを設定します。

### コンフィグモードにします



CONFIG

"CONFIG"と表示されるまで押し続けます。

## 「2┃コントラスト調整モードにします





CONTRAST

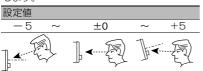
"CONTRAST"と表示されるまで数回押します。

## ̄3┃コントラストを設定します





本機を見る角度に合わせてコントラストを設定 します。





初期設定は"+2"です。

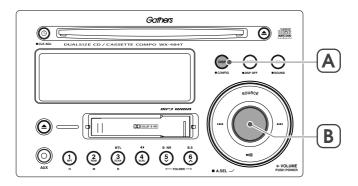
### コンフィグモードを終了します





1秒以上押し続ける、または7秒間以上何も操 作しないと、コンフィグモードが終了します。

## 構成設定



## コンフィグ設定

操作時の確認音など、各種の機能を設定します。

【 1 】設定する項目で電源をオン/オフします ^



手順3の設定する項目に合わせて電源をオンまたはオフします。

## 〔2 ┃ コンフィグモードにします



CONFIG

"CONFIG"と表示されるまで押し続けます。

## 3 設定項目を選択します



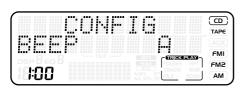
押すたびに、設定項目が次のように替わります。

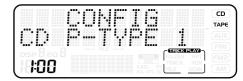
#### オーディオの電源オフ時



#### オーディオの電源オン時







## 4 値を設定します





設定項目	設定値
BEEP	A/B/OFF
(操作確認音の設定)	
OPENING	OFF / ON
(電源オン時の表示設定)	
DEMO	OFF / ON
(電源オフ中の表示設定)	
CD P-TYPE	<b>1</b> / 2
(CDの読み込み設定)	
S.ANA SELECT	<b>→</b> 36ページを
(スペクトラムアナライザー表	ご覧ください。
示の選択)	
CONTRAST	<b>→</b> 37ページを
(表示部のコントラスト設定)	ご覧ください。
A.SCROLL	OFF / ON
(オートスクロール設定)	

(太字は初期設定値)

## 5 コンフィグモードを終了します





1 秒以上押し続ける、または7秒間以上何も操作しないと、コンフィグモードが終了します。

詳しい機能については「用語」(-22ページ)をご覧く0ださい。

## **-ディオファイルについて**

本機ではオーディオファイル(MP3/WMA)を再 生することができます。

使用できるオーディオファイルやメディア、フォー マットには制限がありますので以下のことに注意 してください。

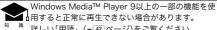
### 再生できるオーディオファイル

#### MP3フォーマット

形式	MPEG 1, MPEG 2 Audio
	Layer 3規格
サンプリング周波	8,11.025,12,16,22.05,24,
数	32,44.1,48 (kHz)
ビットレート	8~320 (kbps) / VBR*

#### WMAフォーマット

形式	Windows Media™ Audio 準	
	拠	
サンプリング周波	32,44.1,48 (kHz)	
数		
ビットレート	48~ 192 (kbps) / VBR*	
コピープロテクト	コピープロテクト(著作権保護)	
	されたファイルは再生できませ	
	ん、設定をオフにしてください。	



用すると正常に再生できない場合があります。 詳しい「用語」(+42ページ)をご覧ください。



- オーディオファイルと認識して再生するファイル は、".MP3" または ".WMA" の拡張子が付いたものだ けです。(拡張子は大文字と小文字どちらでも構い ません)
- オーディオファイル以外のファイルに、".MP3"また は ".WMA" の拡張子を付けないでください。これら の拡張子を付けると、オーディオファイルと誤認識 して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカー などを破損する恐れがあります。



\* VBR(可変ビットレート)形式では、転送ビットレー トに制限があります。ファイル (ストリーム) 中の MP3/WMAビットレートが上記の値に収まってい るファイルのみ再生できます。ファイル(ストリー ム)中に上記のMP3/WMAビットレートから外れる 部分があると正常に再生できません。

## 使用できるメディアとフォーマット

オーディオファイルを収録するためのメディアと フォーマットは下記です。また、ファイルとフォル

ダの構成には以下の制限があります。		
メディア	CD-R、CD-RW	
フォーマッ	● ISO 9660 Level 1	
<b> </b>	● ISO 9660 Level 2	
	● Joliet	
	● Romeo	
	● ロングファイルネーム	
ファイルと	● 最大ディレクトリ階層:8階層	
フォルダの	● 1フォルダ中の最大ファイル数:255	
構成制限	● 最大フォルダ数:100	



- CD-RWの簡易フォーマットで作成されたメディア は再生できません。
- 何も記録されていないメディアに一度で最大容量ま で記録する場合は、"Disc at Once" の設定をしてく ださい。

## ファイル名とフォルダ名の入力

ファイル名とフォルダ名は、半角英数カナ文字で入 力してください。これ以外の文字で入力されている ファイル名とフォルダ名は正常に表示されません。 なお、ファイル名/フォルダ名は64文字まで表示可 能です。(区切り文字""と拡張子3文字を含みます)



- ライティングソフトや使用するディスクのフォー マットによって表示できる文字が制限されます。詳 しくはライティングソフトの説明書をご覧くださ
- 文字数は 1 byte文字を使用した場合です。

## オーディオファイルの曲情報表示

MP3	MP3 ID3 Tag v1.0/1.1	30文字
WMA	WMAコンテンツプロパティ	30文字

なお、表示できる文字は英数カナ文字です。



文字数は1byte文字を使用した場合です。

## メディアに書き込むファイルについて

オーディオファイルが収録されているメディアを挿入すると、最初にメディア内のすべてのファイルをチェックします。このため、メディアに多くのフォルダやファイルを書き込むと、再生するまで長時間必要になります。

## オーディオファイルを再生する順番

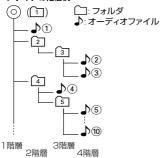
再生などでファイルやフォルダが選択される順番 は、メディアに書き込まれた順番になります。

このため、予想していた順番と実際に再生される順番が一致しないことがあります。

PCの使用環境にもよりますが、"01" ~ "99"などとファイル名の頭に再生する順番を入力してから、CD-R/RWに書き込むことで再生する順番を設定できることがあります。

下記のようなフォルダ・ファイル階層のメディアで 操作を行った場合は次のようになります。

#### メディアの階層例



## ♪⑦ 再生中にファイルサーチを行うと…



### ♪4 再生中にフォルダサーチを行うと…



音楽などの著作物を個人的に楽しむなどの場合を除き、著作権利者の許諾を得ずに複製(録音)、配布、配信することは著作権法で禁止されています。

## 用語

## 共通

#### **CD TEXT**

(CD テキスト)

音楽用のCDに曲名やアーティスト名など文字情報を 記録する規格です。

#### Dolby B NR

(ドルビー B ノイズ リダクション)

テープのノイズを軽減するための機能で、ドルビーラボラトリーズ社により統一された規格です。

ドルビーB NRシステムを使用して録音したテープは、 再生するときもドルビーB NRシステムを使用して再 生してください。

#### DSP (Digital Signal Processor)

(ディエスピィ:デジタル シグナル プロセッサー) 音楽信号をデジタル処理することです。これにより、 反射音や残響音などの音響効果を作り、擬似的にコン サートホールなどの音場空間を作り出します。

#### MP3

(エムピィスリー)

正式名「MPEG Audio Layer 3」の略称です。

MPEG AudioはDVDやVideo CDなどに使用されている画像圧縮方法のオーディオ部分のみの圧縮規格です。

本書ではこの方式を使用したオーディオファイルを指す場合もあります。

使用できるMP3のフォーマットなどは「オーディオファイルについて」(+@ページ)をご覧ください。

#### MP3 ID3 Tag

(エムピィスリー アイディスリー タグ)

MP3ファイルの情報データです。曲のタイトルやアーティスト名、収録アルバム名などが記録されています。

## SVC (Speed-sensitive Volume Compensation)

(エスブイシー:車速連動ボリューム補正)

車の速度が速くなると、ロードノイズなどが大きくなり音楽が聞こえにくくなります。SVC機能は、車の速度に感応してボリュームを自動的に調整します。LOW、MID、HIGHとボリューム増加量が大きくなります。

#### WMA

(Windows Media ™ Audio)

米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮符号化方式 「Windows Media™ Audio | の略称です。

本書ではこの方式を使用したオーディオファイルを指す場合もあります。

#### WMAコンテンツプロパティ

WMAファイルの情報データです。曲のタイトルやアーティスト名などが記録されています。

### コピープロテクト(著作権保護)

Windows Media™では、音楽ファイルなどのコンテンツを保護するためにデジタル著作権管理 (DRM) 機能があります。

本機は音楽配信などのDRM(著作権保護)が付いた WMAファイルの再生ができません。

WMAを作成するときはDRM(著作権保護)をオフにしてください。

#### Windows Media™ Player 8での設定方法

「ツール」→「オプション」、「音楽のコピー」タブ内の「コンテンツを保護する」のチェックを外してください。

#### Windows Media™ Player 9 / 10での設定方法

「ツール」→「オプション」、「音楽の取り込み」タブ内の 「取り込んだ音楽を保護する」のチェックを外してくだ さい。

### オーディオファイル

本書に書かれている「オーディオファイル」とは、 CD-R/RWに記録されたMP3およびWMAファイルの ことです。

#### 交诵情報

高速道路などでは決められた周波数で交通情報を放送 しています。CDやカセットテープを聴いていても、 すばやく交通情報を聴くための機能です。

## コンフィグ設定

### **BEEP**

(ビープ)

ボタンを操作したとき、押されたことを確認できるように確認音が鳴る機能です。

A: "ピッ"または"ピー"と音が鳴ります。

B:多彩な音色で鳴ります。

OFF: うるさく感じたときに設定します。ボタンを1秒(または0.5秒、2秒)以上押したときやモードが変わるときのみ、"ピッ"または"ピー"と音が鳴ります。

#### **OPENING**

(オープニング)

電源をオンにしたときの、オープニング表示の有無を 設定できます。

#### **DEMO**

(デモンストレーション)

電源をオフにしたときの、デモンストレーション表示 の有無を設定できます。

#### CD P-TYPE

(CD プレイタイプ)

CDの認識方法を設定します。通常は "CD P-TYPE 1" でお使いください。

ディスク	"CD P-TYPE 1"	"CD P-TYPE 2"
音楽CD	音楽CDを再生	音楽CDを再生
MP3/WMA	MP3/WMAを再	音楽CDとして再
	生	生(無音)
音楽CD/	作成されたディス	音楽CDを再生
MP3/WMA	クによりMP3/	
混在	WMAまたは音楽	
	CDのどちらかを	
	再生	

CD標準規格に合致しない特殊仕様のCD(各種コピーコントロールCD)で正常に再生できない場合、"CDP-TYPE 2"に設定すると強制的にCDと認識して再生できることがあります。

#### CONTRAST

(コントラスト)

表示部のコントラスト (明暗の差)を設定することができる機能です。

車に取り付けた角度に合わせて、表示を見やすいよう に設定してください。

## A.SCROLL

(オート スクロール)

表示部にディスクタイトル、アーティストタイトル、トラックタイトル、フォルダ名、ファイル名、タイトルタグ、アーティストタグ、またはアルバムタグを選択しているとき、スクロールして表示する機能です。

ON:スクロール表示を繰り返し行います。

OFF:表示が変わったときだけ1回スクロール表示します。

# 故障かな?と思ったら

	こんなとき	どうして	こうします
共通	電源がオンにならない	ヒューズが切れている。	販売店にヒューズの交換を依頼してください。
		エンジンスイッチをオンにしていない。	エンジンスイッチをオンにしてください。
	音が出ない/ 音が小さい/ "MUTE"表示になる	音量が最小になっている。	音量を適度に上げてください。
		"FAD"、"BAL"が片側に片寄った 設定になっている。	"FAD" (フェダー)、"BAL" (バランス)を 調整してください。(+ĴՁページ)
		リモートコントロールスイッチや 接続した機器などのミュート機能 が働いている。	ミュート機能を操作してください。または、接続した機器の接続や設定を確認してください。ミュート機能を解除できない場合は販売店へご相談ください。
	音質が悪い (音が歪む)	音量が大きすぎる。	適正音量で使用してください。
	サウンド調整の"BAS"、 "MID"、"TRE"項目が表 示されない	イコライザーカーブを設定してい る。	「イコライザーカーブを呼び出す」 (- () ページ)を見て、"OFF" に設定してく ださい。
ラ	チューナーの感度が悪い、	自動車のアンテナが伸びていない。	アンテナを十分伸ばしてください。
ラジオ	または雑音が入る*	電波が弱い。	電波状態の良い周波数を受信してください。
~,		受信周波数が合っていない。	放送局の周波数を確認して、周波数を合わせてください。
	オートセレクトで放送局を 登録できない/ ""表示になる	自動車のアンテナが伸びていない。	アンテナを十分伸ばしてください。
		電波が弱い。	電波状態が回復してから再度、オートセレクトしてください。
AUX	AUXモードに切り替わらない	AUX端子にケーブルを接続していない。	AUX端子にケーブルを接続してからAUX ソースに切り替えてください。
×		接続ケーブルの差し込みが不十分。	接続ケーブルのプラグを確実に差し込んでください。
		ステレオミニプラグ以外を使用し て接続している。	ステレオミニプラグ (3極)を使用して接続 してください。
	AUXの音声が小さい	抵抗入りのケーブルを使用して接 続している。	抵抗が入っていないケーブルを使用してく ださい。
		AUX用の音量を小さくしている。	AUXソースは、音量の調節が独立しています。AUX用に音量を調節してください。
		AUX端子に接続した機器の音量が 小さくなっている。	接続した機器の音量を適度に上げてください。
	AUXの音声が片側からし か出ない	モノラルミニプラグを使用して接 続している。	ステレオミニプラグを使用して接続してください。



<sup>\*</sup>FM放送はAM放送と比べるとビルや山などの影響を受けやすく、障害物の裏側などに入ると雑音が出ることがあります。 また、FM放送は受信できる範囲が狭く、長距離ドライブなどでは走行中に電波が届かなくなり、雑音が出ることがあ ります。

	m t d t -t-		
	こんなとき	どうして	こうします
カセッ	カセットテープが入らない	すでにカセットテープが入っている。 カセットテープが変形している。 向きを間違えて入れようとした。 曲間の無録音部分が短すぎる。	入っているカセットテープを取り出してく ださい。
ト		カセットテープが変形している。	他のカセットテープを使用してください。
テー		向きを間違えて入れようとした。	テープが見える面を右にして入れてください。
プ	テープで頭出し、リピート、 目的の位置で止まらない	曲間の無録音部分が短すぎる。	曲間に無録音部分を3秒以上入れてください。
	曲の途中で早送りされる	録音レベルの低い部分が15秒間以 上ある。	「無録音部分を早送りする」(+) ページ) を見て、ブランクスキップをオフにしてください。
	ブランクスキップされない	無録音部分の雑音が大きい。	雑音が小さくなるように録音してください。
	音質が悪い	ドルビー B NRシステムの設定が 違っている。	ドルビー B NRシステムを使用して録音 したカセットテープか確認してください。 (+3mページ)
		テープポジション (タイプ)の設定 が違っている。	テープの種類に合わせてテープポジション を設定します。(+200ページ)
		ヘッドが汚れている。	「ヘッドクリーニング」(+´´´´Q)ページ)を見て、ヘッドをクリーニングしてください。
音	CDモードに切り替わらない	CDが挿入されていない。	CDを挿入してください。
音楽CD	CDが入らない	すでにCDが入っている。	入っているCDを取り出してから入れてください。
		CDが反っている。	反ったCDは使用しないでください。
	CDが再生できない	CDに傷や汚れがある。	「CDのお手入れ」(+) ページ)を見て、クリーニングしてください。
	CD-R、CD-RWが再生で きない	ファイナライズ処理を行っていない。	ファイナライズ処理を行ってください。ファイナライズ処理については、お使いのライティングソフトやレコーダーの説明書をご覧ください。
	CDのプレイ時の音質が悪い	CD自身の音質。	他のCDを再生して問題がなければ、その CDの問題です。
	(プレイ時にノイズが入る)	CDに傷や汚れなどが付いている。	「CDのお手入れ」(+) ページ)を見て、クリーニングしてください。
		CDが反っている。	反ったCDは使用しないでください。
	選曲操作をしても、目的の 曲に切り替わらない	ランダムプレイになっている。	「曲をランダムに聴く」(→②)ページ)を見て、ランダムプレイを解除してください。
	振動により音が飛ぶ	CDに傷や汚れなどが付いている。	「CDのお手入れ」(+) ページ)を見て、クリーニングしてください。
		CDが反っている。	反ったCDは使用しないでください。
	CDの再生が1曲目に戻る	「コンフィグ設定」の "CD P-TYPE" 項目の設定を行った。	「コンフィグ設定」(+ 30ページ)の "CD P-TYPE" の設定を行うとCDの再生が 1 曲 目に戻ります。
	文字表示で"DISC TITLE"、 "ARTIST TITLE"、"TRACK TITLE"項目が表示されない		CD TEXTが記録された音楽CDのときに 選択できます。

## 故障かな?と思ったら

	こんなとき	どうして	こうします
オー	オーディオファイルが再生 できない	オーディオファイルに拡張子が付 いてない。	MP3ファイルには".MP3"を、WMAファイルには".WMA"をを付けてください。
ディオ		CDに傷や汚れがある。	「CDのお手入れ」(+) ページ)を見て、クリーニングしてください。
オーディオファイル		サポートしていないファイルを再 生しようとした。	「再生できるオーディオファイル」(→20) ページ)を見て、再生できるファイルを作成 してください。
(MP3		「コンフィグ設定」の"CD P-TYPE"項目を"2"に設定している。	「コンフィグ設定」(→3製ページ)を見て、 "CD P-TYPE"項目を"1"に設定してください。
/ WMA	オーディオファイルを再生 中に音飛びする	CDに傷や汚れがある。	「CDのお手入れ」(+) ページ)を見て、クリーニングしてください。
ع		CDが反っている。	反ったCDは使用しないでください。
	オーディオファイルを再生 時に雑音が入る/音が出な くなる	オーディオファイル以外のファイルに ".MP3" または ".WMA" 拡張子が付いている。	MP3/WMAファイル以外のファイルに付いている ".MP3" または ".WMA" 拡張子を消去してください。
		サポートしていないファイルを再 生しようとした。	「再生できるオーディオファイル」(+2)のページ)を見て、再生できるファイルを作成してください。
	フォルダ名/ファイル名が正 しく表示されない		ISO9660 level 1/2, Joliet, または Romeoに準拠したディスクを使用してくだ さい。(
		ライティングソフトで扱えない文 字を使用して記録した。	ライティングソフトの取扱説明書を参照し て使用できる文字で記録してください。
	演奏時間表示が実際の演 奏時間と一致しない	オーディオファイルの記録された 状況により、演奏時間が一致しな いことがあります。	_
	オーディオファイルを再生 するまで時間がかかる	ディスクに記録されているフォル ダ/ファイル/階層が多い。	最初にメディア内のすべてのファイルを チェックするため、多くのファイルが記録 されているメディアを使用すると、再生さ れるまで長時間かかる場合があります。
	オーディオファイルが順番 どおりに再生されない	プレイさせたい順番どおりにライ ティングソフトで書き込まれな かったため。	ライティングソフトにより異なりますが、ファイル名の頭に"01" ~"99"などと入力してから書き込むことで順番を設定できる場合もあります。
	CD-RWに記録したオー ディオファイルが再生され ない	CD-RWのフォーマットを簡易 フォーマットで行ったため。	CD-RWをフォーマットするときは、フルフォーマットで行ってください。
	"COPY PROTECT"と表示してWMAファイルが再生されない	コピープロテクトされている WMAファイルを再生している。	Windows Media™ Audioの著作権保護されたファイルは再生できません。

## メッセージについて

本機の状態、異常の発生などをディスプレイにメッセージで表示します。

## 状態を以下の内容でお知らせします。

表示	ソースモード	内容	
UNSUPPORTED	CD	オーディオファイルが記録されていないCDまたは、再生できない	
		フォーマットのCDなどを挿入した。	
		➡「オーディオファイルについて」(+@ページ) を見て、CDを作	
		り直してください。	
		<b>⇒</b> 「曲を選ぶ」(→250ページ)を見て、次の曲に替えてください。	
		次のファイルが再生できる場合があります。	
COPY PROTECT	CD	コピープロテクトされているWMAファイルを再生しようとした。	
		Windows Media™ Audioの著作権保護ファイルです。	
NO TAG	CD	曲名などタグ情報が記録されていないオーディオファイルを再生	
		している。	
NO TITLE	CD	曲名などタイトルがCDに記録されていないディスクを再生してい	
		<b>ි</b> බං	
MUTE	共通	リモートコントロールスイッチや接続した機器などのミュート機	
		能が働いている。	
		➡ミュート機能を操作してください。または、接続した機器の接	
		続や設定を確認してください。ミュート機能を解除できない場	
		合は販売店へご相談ください。	

## 異常の発生を以下の内容でお知らせします。

表示	内容
DISC ERROR	ディスクが異常に汚れている。
	ディスクが裏返しになっている。
	ディスクにキズが多く付いている。
	➡ディスクを確認してください。
MECH ERROR	何らかの原因で正常に動作しない。
	⇒CDまたはカセットテープの ▲ (イジェクト) ボタンを押してくださ
	い。メカエラーが解除されます。
	→通常の操作で繰り返し発生する場合は、販売店へご相談ください。
AMP CHECK	本機の内部が一定温度以上になると保護回路が働き、音量を18まで小
	さくします。このときにこの表示が出ます。
	➡本機の内部温度が下がると "AMP CHECK" 表示が消えます。
AMP ERROR	本機の内部が一定温度以上になると保護回路が働き、動作しなくなる
	ことがあります。このときにこの表示が出ます。
	→本機の内部温度が下がるまでボリュームが最小になります。内部温
	度が下がると元の音量に戻ります。
DC ERROR	スピーカー出力に直流電流が流れて保護回路が働いた。
	➡エンジンキーを一度オフにしてください。DCエラーが解除されます。
	→繰り返し発生する場合は、販売店へご相談ください。

## ーサービスについて

## ●調子が悪いとき

まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

### ●それでも調子が悪いとき

保証書記載に従い修理させていただきますのでお買い上げの販売店に修理を依頼してくださ い。

## ●保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

## ●保証期間経過後の修理

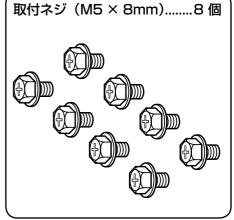
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

## ●補修用性能部品

製造打切り後、最低6年間保有しています。

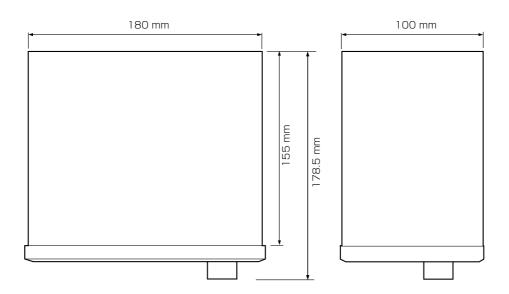
## 付属品-

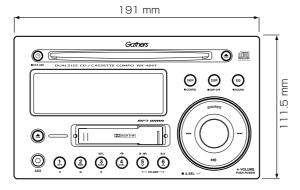




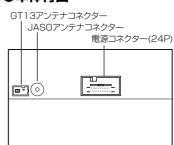
**行**線

## 外形寸法図/コネクター配線図

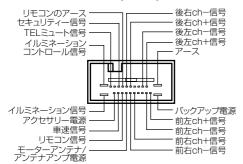




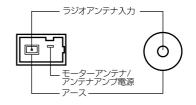
## ●本体背面



## ●電源コネクター(24P)



## ●GT13アンテナコネクター/ JASOアンテナコネクター



紫

## FMチューナー部

受信周波数範囲(周波数ステップ)

実用感度 2 dB μ

周波数特性 20 Hz~15 kHz(±4 dB)

S/N比 65 dB以上

高調波歪率 1 %以下(1 kHz)

## AMチューナー部

受信周波数範囲(周波数ステップ) 522 kHz~1629 kHz (9 kHz)

76.0 MHz~90.0 MHz (100 kHz)

実用感度 28 dB μ

S/N比 60 dB以上

高調波歪率 1 %以下(400 Hz)

## カセットテーププレーヤー部

テープスピード 4.76 cm / 秒

ワウ & フラッター 0.08 % (WRMS)

周波数特性 25 Hz ~ 15 kHz (±3dB)

S/N比 55 dB以上 (Dolby B NR off)

60 dB以上 (Dolby B NR on)

## CDプレーヤー部

ワウ & フラッター | 測定限界以下

周波数特性 10 Hz~20 kHz (±1 dB)

S/N比 95 dB以上 (1 kHz)

ダイナミックレンジ 90 dB以上

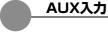
高調波歪率 0.01 %以下(1 kHz)

デジタルフィルター 8倍オーバーサンプリング

D/Aコンバーター 1 bit

MP3デコーダ MPEG-1/2 Audio Layer-3準拠

WMAデコーダ Windows Media™ Audio 準拠



周波数特性 20 Hz~20 kHz (±1 dB) 最大入力電圧 750 mV 入力インピーダンス 22 kΩ

オーディオ部

最大出力 50 W × 4 定格出力 22 W × 4 (4Ω, 1kHz, 10%THD)

電源部

電源電圧 | 13.2 V (10.8~16.0 V) 最大消費電流 | 10 A

寸法・質量

埋込寸法 (W × H × D) 質量 (重さ) 2260 g

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。 Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

Windows Media™ は、米国 Microsoft Corporation の米国、およびその他の国における商標です。

■ 商品についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店または 株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

## 株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル 20120-663521 (受付時間 9時~12時、13時~17時/但し、土日・祝祭日は除く)

販売元 株式会社 ホンタ アクセス 〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番地4号

製造元 株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町2967番地3